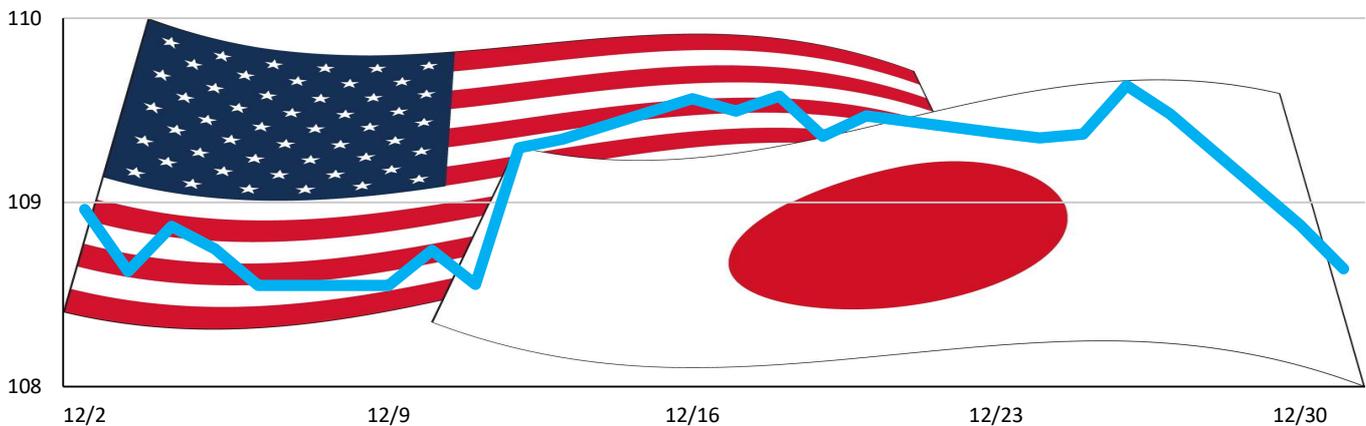


MARKET REVIEW

先月の振り返り: 12月のドル円相場は108円半ば～109円後半で推移。前半は米中合意について期待感と失望感が入り乱れ、決め手に欠ける展開だったが、米中が第一段階合意という形でひとまずの決着をみせたことから、リスク選好の動き。NYダウが史上最高値を更新するなどしていたが、中国が合意条件不履行なら関税措置を講じるなど、懸念の声も出始めたこともあり、ドル円は株高に追随する動きが見られず上値が重いままだった。月末には経済指標が市場予想を下回ったことや年始の暴落を警戒してドル売りが加速したこともあり、108円台半ばで2019年の取引を終えた。

(円) 米ドル円為替レート(終値ベース)



EXTRA VISION

今後の展開: 年明け早々イラン革命軍司令官殺害空爆事件が発生し、リスク回避の動きから始まったマーケット。その後、要人の発言はあるが、現時点では全面戦争とはならないとの見方から、ひとまず落ち着きを取り戻しつつある。しかし中東情勢の緊迫化は潜在的なリスクとなるため注意しておきたい。また米国大統領選挙で2期目を目指すトランプ大統領だが、良好な米国景気が継続するかどうかも再選のポイントとなってくるため、米中貿易問題と合わせて米国経済動向にも気を付けておいた方が良さそう。

今月の主な経済指標 ※ 日本時間

日付	時間	国	指標名	重要度
1 / 21 (火)	** : **	J P	日銀金融政策決定会合	☆☆☆☆
1 / 23 (木)	21 : 45	E U	欧州中央銀行 (E C B) 政策金利	☆☆☆☆
1 / 30 (木)	4 : 00	U S	米連邦公開市場委員会 (F O M C)	☆☆☆☆☆
1 / 30 (木)	22 : 30	U S	米GDP速報値	☆☆☆☆
2 / 7 (金)	22 : 30	U S	米雇用統計	☆☆☆☆☆
2 / 13 (木)	22 : 30	U S	消費者物価指数 (C P I)	☆☆☆☆
2 / 14 (金)	22 : 30	U S	小売売上高	☆☆☆☆